



YMCA News



2018年3月1日発行
1952年5月13日発刊
(第三種郵便物認可)
公益財団法人名古屋 YMCA
〒464-0848
名古屋市千種区春岡1丁目2番7号
TEL052-757-3331
FAX052-757-3332
●発行人 中村 隆
●編集人 重留まなみ

名古屋 YMCA 日本語学院



名古屋 YMCA は、名古屋市千種区（YMCA 本館・こひつじ保育室）、昭和区（南山幼稚園・南山ファミリー YMCA）、緑区（かみさわ保育園・神沢ファミリー YMCA）の3つの地域で活動を展開しています。そして、2018年4月より『名古屋 YMCA 日本語学院』を、新たな拠点として西区（浅間町）に開設し、日本語学校の運営を開始いたします。

この西区は名古屋市北西部に位置し、区の中央を南北に地下鉄鶴舞線が走り、東西に庄内川が流れ、名古屋駅の名駅地区とも隣接しています。歴史・文化・産業に関する遺産、名古屋友禅、名古屋扇子、和菓子の伝統が受け継がれる地でもあり、「ものづくり文化の道」としての街づくりも推進されています。学校の東には名古屋城、南にはお菓子問屋街である明道町や徳川宗春の時代に商業地として成長した円頓寺商店街があり、南西には名古屋駅の商業施設が広がっています。

名古屋 YMCA の日本語学校は、全国の YMCA が取り組む「ブランディング」の一環として、全国 YMCA の協力のもとに設立準備を進めてきました。日本での留学生人口の増加とともに、各都市 YMCA が運営する日本語学校は、個々の運営のノウハウを蓄え、確固たるブランド力を備えてきました。2017年度の在学学生は全国で2593名となり、44の国と地域からの留学生が YMCA で学んでいます。これら YMCA ブランドとしての日本語学校は、日本語教育の実績による安心感や期待感を与えると同時に、全国の YMCA によって創られている「日本語学校像」は更なる魅力を生んでいるように感じます。このような全国 YMCA の中において、そのブランドを受け継ぐ新規校として、その歩みを進めたいと思います。

名古屋 YMCA 日本語学院では、総合的な日本語能力を身につけた、自律した日本語の使用者を養成します。そして、国際社会の一員として相互理解に努め、多文化共生を実現し、平和な社会を創造する人材を育成することを教育目標としています。名古屋 YMCA は、日本の真ん中に位置し、「ものづくり王国・愛知」の中にあります。そのような地の利を生かし、名古屋ならではの日本語教育を進めたいと考えています。多くの人やモノとの出会い、多様な産業からの体験・学びを通して、幅広いカリキュラムを実践し、充実した学生生活を提供できうる教育機関となることを目指したいと思います。

ぶどうの木

一人の人の死

日本イエス・キリスト教団 名古屋教会牧師 松浦 剛

「神の恵みと一人のイエス・キリストの恵みの賜物とは、多くの人に豊かに注がれるのです。」（ローマの信徒への手紙 5章 15節）

この新約聖書のことは、神の恵みと一人のイエス・キリストの恵みの賜物とが、多数の人に無限に注がれていることを伝えています。

あるアメリカ人が1948年に発言した言葉を本で読みました。「この度の戦争で、アメリカ国民が茫然自失した事が2回ある。即ちルーズベルトが死んだ時と、大主教テンブルが亡くなった時だ」とのことです。

さっそくルーズベルトとテンブルのことを調べてみました。ルーズベルトは1882年1月30日生まれで、アメリカ合衆国第32代大統領です。

ニューディール政策を敢行し、大恐慌を切り抜け、第二次世界大戦には連合国の戦争指導と戦後の世界平和確立に努力し、終戦目前の1945年4月25日に急逝しています。

もう一人のテンブルは、1881年10月15日生まれのイギリス国教会の牧師で、1942年に第98代カンタベリー大主教に就任しています。学生キリスト者運動と世界教会協議会（WCC）を通してエキュメニカル運動の世界的指導者で、1944年10月24日に突如召天しています。

一人の政治家と一人の牧師の死が惜しまれていますが、上掲の聖句では一人のイエス・キリストの死を通して救いの恵みが世界中の人々にもたらされたことが伝えられています。

年間聖句

「愛はすべてを完成させるきずなです」
（コロサイの信徒への手紙 3章 14節）

名古屋YMCA使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

お問い合わせ <http://www.ngoymca.com/>

名古屋YMCA
YMCAこひつじ保育室
南山ファミリーYMCA
南山幼稚園
神沢ファミリーYMCA
YMCAかみさわ保育園

052-757-3331
052-757-5530
052-831-6968
052-831-8271
052-879-6300
052-879-6222

日中韓 YMCA 平和フォーラムが開催

2017年12月16日から5日間、第7回日中韓YMCA平和フォーラムが開催されました。開催地の韓国・光州は、1980年5月、多くの市民が当時の独裁軍事政権に反対の声を挙げ、



戒厳軍の鎮圧に立ち向かった「5.18光州民主化運動」で知られています。フォーラムは、過去の歴史に思いを馳せ、東北アジアの平和構築のために2004年からほぼ2年毎に開催され、「民主主義について学び、東北アジアの平和構築のために、ユースが動きだす」をスローガンとした今回のフォーラムには、日中韓から約150名が集まり、日本からは19名のユースを含む47名（名古屋から2名）が参加しました。

参加者は光州民主化運動の精神を学び、平和活動家のMax Ediger氏による「アジア平和の危機と青年の役割」と題した講演や各国の事務総長やユースによる発表などに耳を傾けました。ユースたちは「非平和」だと感じる状況について共有し、正義と平和を築くためのユースの役割について考えを共有しました。ユースが考える平和な社会とは、「ユースが自らの意見を自由に表現することができ、政治的な影響力を積極的に発揮し、お互いを公正に扱い、マイノリティーに対して開かれている社会」であり、その実現に向け、①北東アジア平和のためのYMCAユース平和委員会を設立する、②5月に平和リレー週間プログラムを行う、③全国・ローカルYMCAの既存・新規のユースプログラムに平和教育の要素を取り入れる、というアクションプランが共同で宣言されました。次回のフォーラムは2019年度に日本にて開催が予定されています。（報告：広瀬謙一）



総主事 コラム

光州にて

昨年末、韓国光州の地で日中韓ピースフォーラムが行われ参加してまいりました。一九八〇年五月十八日、光州で韓国民主化運動の原点ともいわれる学生による民主化デモが行われ、その数は市民を巻き込み二十万にまで達したといわれています。当時「光州事件」と言われた概要は、一九七九年朴正熙大統領が暗殺された後、全斗煥が軍部クーデターを指揮し軍の実権を握ったことに反対する市民運動が全羅南道で広がりました。その学生を中心とした民主化運動が圧倒的な武力で鎮圧され、多くの一般市民の血が流されました。歪められた報道により、当時は暴動事件として扱われていたが、現地で何度も聞かされた言葉は、「こ

れは事件などではなく民主化運動であり、鎮圧などではなく弾圧であった。」という事です。隣国である韓国で、わずか三十五年ほど前に多くの市民の命が自国の軍部により奪われた事実が存在します。

一九一九年二月八日、在日本東京朝鮮YMCAの講堂で「朝鮮留学生学友会総会」が開催され、十一名の在日朝鮮人留学生により提案された独立宣言が採択されました。そのことを契機に当時日本の植民地であったソウルで三・一民族独立運動が始まりました。この時も、警察による一斉検挙が行われています。平和の祭典と呼ばれるオリンピックが平昌で行われている今、私たちは正しい歴史認識を持つための「学び」を継続し、平和を守り続ける行動を考える必要があります。（名古屋YMCA総主事 中村 隆）

東日本大震災犠牲者追悼式

愛知県から東北支援を行っている団体・ボランティア・企業など市民を中心に追悼式典を開催いたします。震災発生から7年を迎え、犠牲者の方々へ純粋に追悼の意を捧げる場です。会場では10,000本の追悼キャンドルを灯します。ご希望の方はキャンドルを灯すことができますが、ライター等をご持参いただくようご協力をお願いいたします。ともに追悼のときを持ちましょう。

日時：2018年3月11日（日） 13：30～18：00（14：46黙とう）

場所：矢場公園

クリスマス献金ありがとうございました

アオヤマサツキ・アオヤマカズノリ・青山ひろみ・明壁玲美・阿部美男・浅野薫基・浅野 宋太・浅野猛雄・浅野文馨・有坂美智子・安細好子・安細伸一・安藤茂子・池田巍義・池野輝昭・伊佐治真・石塚もも・磯部広美・市川達・市川歩・伊藤花・伊藤まなみ・伊藤剛・伊藤美穂子・伊藤千恵・井上恵美・植木雄太・植木拓海・鶴崎祈・上野満則・宇佐美三奈子・内川紗也子・梅村洋子・遠藤恵美子・遠藤彰一・大石理紗子・大岩由美子・岡本英世・大神和士・大嶋宥正・大谷やえ・大谷建晴・大塚日香・大橋ゆうき・大橋はるき・尾頭咲くら・小栗瑠美奈・尾崎信・小澤昭之・小澤篤人・尾関明・尾関静枝・尾関晴美・尾関望心・落合史帆・小野木浩美・オリンピア神戸北保育園 中久木康弘・春日裕忠・可知将・加藤宏明・加藤朱美・加藤しげ子・金井幸恵・株式会社矢場とん・神谷春太郎・亀村優希・川合啓斗・川口士郎・川端進・川本宏幸・川本龍資・北島みち子・北村称子・木下享子・鬼頭美恵子・木村真智子・桐山潤・久保田啓・久保田美代子・熊崎晋也・倉園悠希・倉田有具・倉田玲子・倉地悠美・倉淵暁未・黒宮里江・小池和子・河野未佳・小嶋賢三・小嶋優希・小島とよ子・小谷治郎・小谷充子・後藤大輝・後藤あずさ・小林加代子・小林嘉枝・惟任将彦・齊藤光男・酒井颯真・坂本清則・坂本萬里子・佐々木はなな・佐藤順子・佐野弘幸・塩田保・柴田紗帆・柴田莉帆・島村伸子・清水美佐子・清水優太・下村徹嗣・神部子・新宅英夫・杉浦春人・杉浦幸子・鈴木恵人・鈴木翔子・鈴木貞祥・鈴木誉三・鈴木良洋・重留まなみ・濱田真美・砂田喜久子・関谷久恵・相馬朋子・高木やわら・高雲菊江・高橋榮一・武内美妃・竹之内優那・橋映吾・橋咲希・立松あおい・田中杏奈・谷川修・辻本郁代・土屋優子・寺本耀・所弓華・富田篤志・富田周真・富田陽介・戸村ヒサエ・中井信幸・長尾瞬・中川雄仁・中島知香・中島成美・中野心菜・永濱悠希・中村美沙・中村隆・中村理人・中辻宇一朗・成田英里香・新美啓子・西井紅・西野真希・西村清・丹羽文子・野村秋博・野村靖子・橋爪良和・橋爪圭子・長谷川和宏・濱野はるか・早川香音・早川仁紀・早川匡彦・早川政人・林東吾・林朋世・林那菜子・林むつみ・原茜・原田和実・坂野一博・阪野純子・東田美保・平尾泉・平野洋子・廣井佳世子・廣瀬尚子・福田義正・藤本涼子・船引民子・牧野勇輔・牧野和博・真城泰明・真城陽明・増田圭佑・松尾篤志・松下潤・万福寺昭美・水谷里美・水谷真弓・水野勇・水野加寿子・水野太雅・水野敦晴・水野敬晴・三ツ井多美子・宮口琥太郎・水野生代・三輪夏央・森大和・森愛美・森真真・森川桜子・八木武志・安井優花・安井潤・安井てるみ・安田小春・安田慎也・山口智生・山田公子・山本和子・横井葵奈・横井麻緒・横江美袖・義井裕子・吉川裕子・吉沢有加里・吉田あき・吉田憲正・吉田光成・若林将太・渡辺真悟・渡辺孝・渡辺徹朗・かみさわ保育園一同・こひつじ保育室一同（敬称略）

卒業するリーダーからのメッセージ

ボランティアリーダー 日比穂歌さん

（かっばちゃんリーダー）



私はYMCAでたくさんの方と出会うことができました。スタッフの皆さんは、何かやりたいことができたときには相談に乗っていただき、目標の実現に向けて共に考えていただきました。リーダーたちは猪突猛進な私を冷静に受け止めて、一緒に活動を盛り上げてくれました。ワイズメンズクラブの方々には行事などでお世話になり、お会いした際はいつも優しく声をかけていただきました。そして、子どもたちからはエネルギーをもらいました。また子どもたちと関わるなかで多くのことを学び、自分も大きく成長できたと思います。子どもたちの成長を保護者の方と一緒に喜び、分かち合うことができたこともとても嬉しかったです。

今の私がいるのは、こうしたたくさんの方々のおかげです。4月からは保育士の道を歩みます。YMCAの活動を通して出会った人との繋がりを大切にしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

維持会員・ご寄付 感謝

2017年12月1日～2018年1月31日

維持会員（継続）

都築正和・笠井康助・尾崎信・深谷明子・松浦剛・伊藤剛・柴田洋治郎・渡辺徹朗・鈴木良洋・木本精之助・三口大登・長谷川和宏・渡辺真悟・鬼頭美恵子・小島章・山口幸子・鈴木誠一郎・斎藤典子・尾関明・寺田仁計・藤田瑠美・近藤豊

賛助会員（新規）

大同メタル工業株式会社

寄付

八木武志（国際協力募金）
中部ウォーカーソン（2018年度学童キャンプ・チャリティーラン助成金）

ワイズコーナー 3月例会の予定

名古屋	3月4日(日) 13:00	70周年記念例会	アイリス愛知
名古屋東海	3月8日(木) 18:45	テーブルマジック 伊賀奈 功氏	ラ・スース ANN
名古屋南山	3月8日(木) 19:00	加圧トレーニング体験 KAATSU スペシャルインス トラクター 木村弘子氏	南山ファミリー YMCA
名古屋グランバ	3月21日(祝) 16:00	リーダー感謝会	南山ファミリー YMCA

早天祈禱会

3月6日(火)
朝7:45～8:30
名古屋YMCA
5階チャペル